

みんなくに 遊牧民が やって来る！



「中央・北アジアを駆けめぐる一夏のみんぱくフォーラム2016」関連イベント 「遊牧民に聞く、モンゴルの暮らし」

来たる7月21・22日、モンゴルの草原から遊牧民がやって来ます。

このほど完成した新展示場にあるモンゴルのゲル（天幕）は、2011年までモンゴル国アルハンガイ県の草原で実際の生活に利用されていたものです。このゲルに住んでいた、元の持ち主たちが来日し、ゲルでの暮らしを解説します。



写真提供（株）テクネ

日 時：7月21日（木）11時～12時 「おもてなし草原流」
7月21日（木）14時～15時 「チベット仏教のお祈り」
7月22日（金）11時～12時 「おもてなし草原流」
場 所：中央・北アジア展示場 モンゴル天幕のコーナー
定 員：20名（先着順・申込不要）
参加費：無料（展示場の観覧券をお求めください）
担 当：小長谷有紀（国立民族学博物館 併任教授）

■どの回も通訳が付きますので、みなさんからのご質問も大歓迎です！！

■ 来日するモンゴル遊牧民のご夫妻 ■

B・エンバトさん（1977年アルハンガイ県生まれ）

N・ミンジンさん（1978年アルハンガイ県生まれ）



エンバトさん ミンジンさん

お問い合わせ先

国立民族学博物館・博物館事業係 06-6878-8210